

第三者評価基準 (様式2)
【 障害者・児福祉サービス版 】 R2年3月31日改定

A-1 利用者の尊重と権利擁護

	第三者評価結果
A-1-(1) 自己決定の尊重	
A 1	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。
Ⓐ ・ b ・ c	
評価概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人の趣味や洋服などの嗜好品等については、通信販売等で自由に購入できます。 ・ 毎月のセレクトメニューのほか、グルメの日・ティータイムを各月で実施しています。毎年2月の開園記念日には、利用者が選んだお菓子が提供されています。 ・ 医療に関する自己決定については、障害特性に合わせて分かりやすく説明しています。 ・ 散髪については、本人の希望を尊重し、施設内か施設外かを選択できます。 ・ 新聞や雑誌の購読、テレビの視聴、毎日計画的に上映される映画等を利用者が選択し、充実した生活ができるよう、日々の支援を創意工夫して取り組んでいます。 	
A-1-(2) 権利擁護	
A 2	① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。
Ⓐ ・ — ・ c	
評価概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待等の権利侵害の防止に関する取組みについては、毎月の虐待防止委員会やケア会で現状分析し、支援のヒントや根拠になる考え方を探りながら、職員の意識の向上に努めています。 ・ 嚥下が難しい方、リスクの高い方でも、どうやったら支援できるかを考え、利用者や援助者の適切な関係性を学びながら、支援の質を深めています。 ・ 毎月の振り返りシートやコメントの充実により、虐待の芽を早期に発見できるための仕組みがあります。 ・ 虐待防止のキャラクターを作ったり、冰山モデルを掲示したり、時には虐待事件をテーマに研修するなど、職員間で対話しながら権利侵害を発生させない組織作りに努めています。 ・ 管理者やサービス管理責任者が日頃から居室等をまわり、日常点検をしながら、利用者の声を直接聴くようにしています。 	

A-2 生活支援

	第三者評価結果
A-2-(1) 支援の基本	

A 3	① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	㉑・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が映画や動画を観ながら自主的にリハビリできる空間があります。 ・マイナンバーカードの作成の際には、顔認証の手続きを行い、利用者が個人で申請するためのサポートを行うなど、自立支援に配慮しています。 ・不在者投票施設として登録され、投票を希望する利用者は施設内で選挙ができる環境があります。 ・規定やマニュアルが整備され、担当職員を中心に、サービス管理責任者や理学療法士等と連携して権利侵害や虐待防止に組織的に取り組んでいます。権利擁護や権利侵害について利用者や家族に提示・説明はされていますが、利用者の状況において、さらに具体的に分かりやすい資料作成の取り組みが期待されます。 ・利用者の権利擁護や支援は、パソコン上のファイルで共有されますが、必要に応じホワイトボードへの掲示や朝礼・職員会議等で周知されます。 		
A 4	② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	㉑・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・意思疎通、コミュニケーションの工夫として、視線の位置によって言語を入力できる機器を導入したり、文字盤やトーキングエイドなどを活用したりしています。 ・麻痺等による日常動作を補助するため、自助具の開発や製作を行っています。 ・訴えの少ない利用者の意思をひろうための工夫として、利用者の声、表情、感情などを記録に残すようにしています。記録はリアルタイムで共有され、交代勤務の職員にももれなく伝達できる仕組みがあります。 ・利用者が相談したい時は、寄り添って本人の思いなどをくみ取る支援をしています。また、日頃より相談支援事業所や家族と連携し、利用者の思いを適切に理解する取り組みを重視しています。 		
A 5	① 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	㉑・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの相談は時間を決めずにいつでも受け付けています。 ・利用者のニーズに対して、安全性を担保しながら、実現できるための工夫があり、相談から個別支援計画に反映させる仕組みがあります。 ・日々の会話から要望や相談があった場合は、担当職員へ報告し、サービス管理者等を通じて早急に話し合っています。 ・メロディ♪では、保護者面談を年2回実施して、家族の声を聞いています。 ・個々の利用者の障害特性に合わせて、理解しやすい資料や情報提供の工夫が期待されます。 		

A 6	② 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	㉠・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・メロディ♪では5領域に沿った日中活動のプログラムがあります。 ・想いをかなえる活動では、利用者のやりたいことや行きたいところが実現できるように、活動を小グループ化して、利用者の興味関心につながる活動の工夫や支援を行っています。 ・施設の屋外で、「しいたけ栽培」や「みつばちの飼育」にも取り組んでおり、収穫や水やり等の活動を行っています。 ・余暇活動やレクリエーションとしては、映画、タブレット、三味線、カラオケ、キーボード、ドライブ外出など多様な活動があります。 ・季節に応じたイベント（さくらチョコパーティ、チョコフォンデュ、花見、クリスマス、もちつきなど）も充実しています。 		
A 7	③ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a・㉠・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・専門知識の習得と支援技術の向上への取り組みとして、障害に対する研修、障害特性を学ぶ機会をサービス管理責任者や支援課長が講師となり、計画的に行っています。 ・外部講師によるスーパービジョンを取り入れるなど、更なる介護技術や支援技術の向上への取組が期待されます。 ・障害特性をふまえ、利用者が安心できるため、居室を手作りのパーテーションにより、適切な空間に間仕切りし、落ち着ける空間を提供しています。 ・支援手順書を作成し、障害特性をふまえた個別支援について、職員間で共有し、統一した支援に努めています。 		
A-2-(2) 日常的な生活支援		
A 8	① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	㉠・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・食事提供については、トロミ食や刻み食でもメニューが分かるように工夫したり、嚥下が困難な利用者へ、パン粥やらくらく食パンの提供をするなど、少しでもニーズに応じた食事となるよう工夫されています。 ・食事の提供時は、保温器等を設置し、適温で提供しています。誕生日に希望メニューがあるほか、月1回の晩酌の日があります。 ・年2回の給食委員会には、利用者2名も委員として参加しています。 ・メロディ♪では、利用者の希望や必要に応じ、特殊浴槽等による入浴も支援しています。 ・排泄支援については、利用者個々の身体に合ったパットを提供したり、定期的に品質改善のため、おむつ等の見直しも行っています。また、おむつ業者による「正しいおむつの 		

<p>当て方」を学ぶ機会があります。</p>		
<p>A-2-(3) 生活環境</p>		
A 9	<p>① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>評価概要</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・居室は個室が主で、障害特性に合わせて、手作りのパーテーションを整備するなど、利用者のプライバシーに配慮した設備・環境となるよう工夫しています。また、階段等の転落防止のための簡易壁も手作りで設置しています。 ・施設内の各所にオゾン脱臭機、ウイルスの除去、殺菌等の設備があります。 ・法人の整備課と連携し、日々の清掃を行うことで、快適な居住環境を整備しています。 ・手作りのカートを制作し、利用者自身が整理整頓できるように配慮されています。 ・面会について、家族が来所しやすい日曜日にも面会できるようにするなど改善に取り組んでいます。 		
<p>A-2-(4) 機能訓練・生活訓練</p>		
A 10	<p>① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>評価概要</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリについては生活リハビリを中心としています。主体的なりハビリができる部屋があり、映画や動画を観ながらリハビリを行うことができます。 ・理学療法士が1名（週5日）配属されており、専門的な知見をもとに個別リハビリと集団リハビリを計画、実施しています。また、口腔体操も定期的に行っており、嚥下機能の維持にも努めています。 ・夏は、にがうりによるグリーンカーテンを栽培したり、しいたけを採取するなど、趣味をきっかけにしてリハビリを行う工夫をしています。 ・継続的にリハビリが実施できるように、ポイントカードをためるなどの工夫があります。 		
<p>A-2-(5) 健康管理・医療的な支援</p>		
A 11	<p>① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。</p>	<p>a・Ⓑ・c</p>
<p>評価概要</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者は、定期的に訪問診療を受け、職員は排せつや食事量等のチェックを管理表において把握し、日々の体調を管理しています。 ・緊急時は、救命救急マニュアルに基づき、医師・医療機関との連携・対応を行っています。 ・栄養状態が悪い方や褥瘡予防の必要な利用者には、看護師・栄養士等と連携して栄養補助食品の提供をしています。 ・夜間の緊急時は、オンコール対応の看護師により迅速に対応できる体制があります。 		

<p>・職員は緊急時の対応や夜間対応のマニュアルについて、入社時に確認しています。また、法人全体で行う心臓マッサージの研修を最低でも3年に1回は受講しています。</p>		
A12	<p>② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。</p>	a · b · c
<p>評価概要</p>		
<p>・薬局の薬剤師が訪問し、鍵付きの保管庫にて服薬の管理を行っています。主治医の指示書をもとに看護師を中心に手順書を作成し、保護者の同意のもと誤薬や誤飲がないように努めています。</p> <p>・配薬時には個人ごとに整理された箱で確認を行いながら配薬し、服薬後の空き袋で誤薬防止のチェックを行っています。</p> <p>・喀痰吸引等研修については、4名が受講済みであり、指導者資格をもった看護師を配置しています。</p> <p>・看護師を8名配置し、かかりつけ医の指示のもと、看護師が中心となって医療的ケアを行っています。</p>		
<p>A-2-(6) 社会参加、学習支援</p>		
A13	<p>① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。</p>	a · b · c
<p>評価概要</p>		
<p>・社会参加への取り組みとして、科学館などへの外出や近隣のごみ拾い、公園の草取りなどに取り組んでいます。地域への外出はコロナ対策により控えてきましたが、令和7年度から地域行事等についても積極的に参加する予定です。</p> <p>・社会資源の情報提供については、コンサートやイベントのポスター等の掲示を行っていますが、今後はさらに地域行事等の情報提供が期待されます。</p> <p>・働きたいと希望のある方や地域生活をしたいという利用者には、相談支援事業所と連携し、社会参加や自立した生活を送れるよう本人と目標をたて、見学や体験する支援を積極的に進めています。</p>		
<p>A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援</p>		
A14	<p>① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。</p>	a · b · c
<p>評価概要</p>		
<p>・地域生活への移行については、利用者からのニーズに対応できる体制を整えています。</p> <p>・地域の特別支援学校の移行支援会議へ参加するなど、関係機関との連携に努めています。</p> <p>・友人を頼って他法人の生活介護を希望した利用者に対し、不安なく移行できるよう支援を行った実績があります。</p> <p>・法人内のグループホームの情報やパンフレットについては、施設内に掲示しています。</p> <p>・地域生活に必要な社会資源について、今後さらに積極的な情報提供が期待されます。</p>		

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		
A15	① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	Ⓐ・b・c
評価概要		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の家族との交流については、年1回の家族会があります。 ・日常的な家族等の想いや要望について、個別の面談や送迎で意見交換しています。 ・放課後等デイサービスでは連絡帳を積極的に活用しているほか、定期的に家族会を開催したり、家族と一緒に給食を食べる給食会を実施したりしています。 ・家族が遠方の場合については、リモートによる面会にも対応しています。 ・緊急性が高い相談があった場合も、積極的に受け入れる体制を整備しています。 ・SNSを活用しながら積極的な情報発信を行っています。 		

A-3 発達支援

		第三者評価結果
A-3-(1) 発達支援		
A16	① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		

A-4 就労支援

		第三者評価結果
A-4-(1) 就労支援		
A17	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		
A18	② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるような取組と配慮を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		
A19	③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
評価概要		
非該当		